

第1回分科会における意見内容

全コミュニティバス共通

■運行形態

- ・既存のストックを活用し、駅での乗継をスムーズにする。
- ・短距離路線で運行頻度を多くした効率的な運行を考える。
- ・曜日によらず、毎日、運行した方が良い。
- ・商業施設等をつなぐ系統の運行を考えても良いのではないか。
- ・朝夕の通勤通学時間帯等の積み残しを解消する方法を考えてほしい。

■運賃

- ・運賃格差はなくした方が良い。

凡 例

- | | | |
|---------|------------|-------------|
| ● 庁舎・支所 | ⊗ 学校 | —— JR |
| ● 公共施設 | Ⓢ 商業施設 | —— 近鉄 |
| ⊠ 病院 | ● 神社・寺・遺跡等 | —— コミバス(着色) |
| 〒 郵便局 | | —— 路線バス |
| | | —— 他市町コミバス |

- ・山城地域から、祝園にアクセスする人が多い。
- ・東西方向の公共交通の利便性の向上が必要。
- ・精華町くるりんバスとの相互乗り入れを考えても良いのではないか。

- ・バリアフリー化されていない。

- ・文化財が多い地域なので、加茂駅を玄関口とし、誘客したい。

- ・やすらぎ苑へのアクセス交通であるため、一般の人が利用できるようにしてほしい。

- ・国道ではなく、街中を走行させても良いのではないか。

- ・バリアフリー化されていない。

- ・木津駅まで延長してほしい。

- ・バリアフリー化されていない。

- ・他地域とのアクセス手段として、JRの活用が効率的である。

- 加茂コミュニティバス全線
- ・自由降車にしても良いのではないか。

- きのつバス全線
- ・時間によって、きのつバスあるいは奈良交通が運行している。
- ・バス停表示の統一化等が必要ではないか。

- ・横断的なルートを考えても良いのではないか。

- ・文化財が多い地域なので、加茂駅を玄関口とし、誘客したい。

